

平成 28 年度日本海にぎわい・交流海道ネットワーク 総会・講演会の開催について

稚内市建設産業部 物流港湾課

平成 28 年 10 月 12 日(水)に「日本海にぎわい・交流海道ネットワーク総会・講演会」が北海道稚内市の ANA クラウンプラザホテル稚内において開催されました。

「日本海にぎわい・交流海道ネットワーク」は平成 7 年 11 月に地理的、歴史的、経済的、文化的に相互に関係ある日本海沿岸各地域の連携により、多様な資源を生かし、対岸諸国との交流も踏まえた物流、文化、観光及びレクリエーション等に関する総合的なネットワークの形成により、港湾を核とした日本海沿岸各地域の交流の拡大を図るとともに、大規模地震等の災害に備えたりダンダンシー機能の向上を図り地域の国際化、国土の均衡ある発展及び災害に強い社会経済の構築に資することを目的として設立され、北は北海道稚内市から南の佐賀県唐津市までの日本海沿岸の 38 市町村、1 管理組合、9 道府県が会員となっております。

総会では、平成 27 年度の活動・決算報告、平成 28 年度の活動支援報告・予算案・国土交通省への提言について審議を行い承認されました。

活動支援報告では、酒田港、舞鶴港、稚内港で同ネットワークにより支援された各種イベントを報告し、酒田港ではみなとオアシスエリアで開催されたプロレス大会、舞鶴港ではクルーズ客船で埠頭と街のにぎわいを創出するスタンプラリー、稚内市からは、稚内港のシンボルである「北防波堤ドーム」が平成 28 年で建設 80 周年を迎えることを記念して行われた「wakkanai みなとコンサート前夜祭」について報告

を行いました。

また、講演会では、講演に先立って、来賓の水谷国土交通省港湾局産業港湾課長からご挨拶をいただき、続いて礼文町村井副町長、利尻富士町吉田副町長、利尻町田尻副町長、苫前町小沢副町長、新潟県村上市忠副市長、福井県敦賀市無中山副市長による観光、名産品などの市町紹介が行われました。



水谷国土交通省産業港湾課長来賓挨拶



参加首長による市町紹介



工藤稚内市長開催地挨拶

講演会の1番目として「クルーズの魅力と市場動向」と題して、大型クルーズ船ダイヤモンドプリンセスを取り扱っている株式会社カーニバル・ジャパン営業部長の猪股富士雄氏により、国内における現在のクルーズの状況、将来展望についてご講演をいただきました。



猪股株式会社カーニバル・ジャパン営業部長

続いて、「私の見た南極」をテーマに稚内市職員であり、第52次日本南極地域観測隊員の市川正和氏によるご南極大陸での体験、南極から見える地球環境の変貌などについて講演をいただきました。

会場には代表の工藤稚内市長を始め、7市町の首長等、来賓、会員である各自治体及び地方整備局等関係者27団体39名、地元稚内市民の皆様を含めた約180



市川第52次日本南極地域観測隊員

人の参加があり、日本海側港湾の課題、取組について活発な意見交換が行われました。

来年度は、鳥取県境港市が開催地となりますが、稚内市としても今回ご講演いただいた内容を踏まえ、地域振興にも繋がる大型クルーズ船誘致に向け、引き続き取り組んでいきます。